

D 10/1

ソロモン王

◆聖書 列王上3・16～28 名前 []

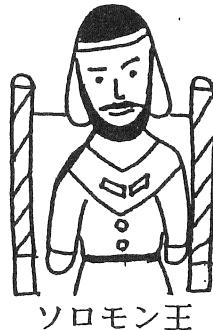
◆暗唱聖句 列王上3・28

今日の暗唱聖句を書きましょう。

神様の知恵

1. ソロモン王は最初、神様に何を求めましたか。

- | | |
|---------|---------------|
| ①お金と友だち | ②長生きすること |
| ③敵のいのち | ④民の訴えを聞き分ける知恵 |



2. 女の人たちの訴えに対して、王は赤ちゃんをどのようにしましたか。

- ① 裁判はわざらわしいから二人を追い返した。
- ② 赤ちゃんを半分に切って二人に渡した。
- ③ 赤ちゃんを二つに切ってくださいというお母さんに渡した。
- ④ 生きている子どもを彼女に渡してくださいと言ったお母さんに渡した。

3. 王のこの公平に裁く知恵は母の何に訴えましたか。

- ①母の欲
- ②母の競争心
- ③母の愛

4. あなたは、友だちから年齢を偽って入場券を買おうと誘われたらどうしますか。

5. あなたは、正しいことと悪いことの区別をいつもどこにおいていますか。

☆私たちの神様は、知恵がほしければ求めよと言われます（ヤコブ1・5）。

どんなときも神様の知恵を求めながら歩んで行きましょう。

D 10/8 アサ王

◆聖書 歴代下 14・9～15 名前 []

◆暗唱聖句 歴代下 14・11

今日の暗唱聖句を書きましょう。

困難に打ち勝つ方法

1. アサ王は軍隊の兵力を58万人持つようになりました。攻めてきたエチオピア軍は何人だったでしょうか。

- ①10人 ②100人 ③58万人 ④100万人

2. 11節にアサ王の祈りがあります。正しい方に○をつけましょう。

A、アサ王は自分のことをどのように思っていたのでしょうか？

- ①力のある者 ②力のない者

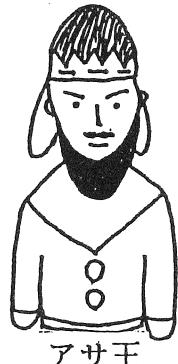
B、アサ王は神様をどのように考えていたのでしょうか？

- ①力のある人間には負ける神
②力のある人間に対しても負けない神

C、アサ王は神様に助けを求めましたが、助けを求めたあとはどのようにすると言っていますか。

- ①戦いは神様にまかせて自分は戦わない。
②神様が助けてくださるから、自分はこの大軍に当たって戦う。

3. あなたは自分の無力を感じたことがありますか。それはどのような時でしたか。



アサ王

4. あなたに苦しいことが起こった場合、どのように対処していますか。これからはどうしたいですか。

☆あなたは今まで、自分に困ったことがおきた場合にどのようにしていましたか。アサ王のように自分の無力を神様に告白して、神様の力を信じ、困難なことにあたりましょう。きっと勝利が与えられます。

D 10/15 ヨシヤパテ王

◆聖書 歴代下 20・13～30 名前 []

◆暗唱聖句 歴代下 20・15

今日の暗唱聖句を書きましょう。

主の戦い

1. ヨシヤパテ王の時代にアンモン、モアブ、セイルの山の人々の連合軍が攻めてきました。^せ

ヨシヤパテ王はどうしましたか。〈6節〉

- ①逃げた ②すぐ神様に祈った ③あきらめて捕虜になろうと決心した

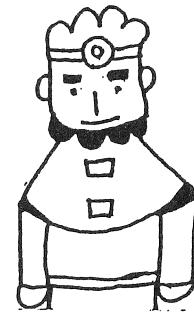
2. ヤハジエルはヨシヤパテに何と言いましたか。〈15節〉

- ①今すぐアンモンの人々に降伏しなさい。^{こうふく}
②これはユダの試みの時だから勇ましく戦いなさい。
③これはあなたがたの戦いではなく、主の戦いだ。

3. ヨシヤパテ王は戦いの前に神様を讃美しましたが、彼らが讃美

し始めた時に何が起こりましたか。〈22～23節〉

- ①讃美しているうちに敵にやられてしまった。^{てき}
②敵が同士討ちをして全滅してしまった。^{ぜんめつ}



ヨシヤパテ王

4. あなたは聖書のみ言葉をどれか一つでも行なってみたことがありますか。どうなりましたか。

5. あなたは、自分の力でみ言葉に従^{したが}えると思いますか。どうしてみ言葉が守れると思いますか。

6. あなたは、み言葉による先取りの勝利をするにはどうしたらよいと思いますか。

☆あなたは、み言葉に信頼^{じんらい}して神様を讃美し、神様に従っていますか。

み言葉に従うなら、苦しみの中でもきっと神様が助けてくださいます。

D 10/22 ヒゼキヤ王

◆聖書 列王下19・1～19 名前 []

◆暗唱聖句 列王下19・15

今日の暗唱聖句を書きましょう。

祈りを聞かれる神様

1. ピンチに立たされたヒゼキヤ王は、だれに祈りを求めましたか。

- ①預言者エリヤ ②預言者イザヤ ③預言者サムエル

2. アッスリヤに滅ぼされた国々の神々は石や木で作られた偶像でしたが、ヒゼキヤ王が祈った神様はどのようなお方でしょうか。〈15節〉

- ①アッスリヤに滅ぼされた国々の神と同じ石や木で作られた神様。
②天と地を造られ、今も生きておられる神様。

3. アッスリヤの軍隊はどうなりましたか。〈35節〉



ヒゼキヤ王

4. あなたは自分で解決できない問題をだれに相談しますか。
だれに祈ってもらいますか。

5. あなたは、力ある神様に問題をゆだねたことがありますか。それはどのような時ですか。

6. あなたの問題を神様にゆだねたら、どのようになると思いますか。

☆あなたは、自分の問題を自分の力で解決しようとしますか。それとも、今も生きておられる神様にすべてをゆだねて解決していただきますか。

D 10/29

ヨシヤ王

◆聖書 列王下 22・1～20 名前 []

◆暗唱聖句 列王下 22・2

今日の暗唱聖句を書きましょう。

律法の書の発見

1. ヨシヤ王は主の宮を修理しようと思い立ち、宮の献金箱を開けてそのお金を宮の修理の代金に使うように家来に命じました。しかし、思わぬものがそこから発見されました。それは何でしょうか。

①芽を出したアロンの杖 ②律法の書 ③十戒の書かれた二つの石の板

2. なぜ、王は衣を裂いたのでしょうか。

①自分に腹が立ったから。

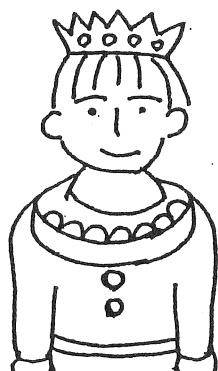
②先代の王たちが律法の書の言葉を守らなかったので、主が怒りを発していると思ったから。

3. 女預言者ホルダは、神様の言葉（聖書）に逆らえば災いを、神様の言葉（聖書）に従えば幸いを与えると語りましたが、あなたなら神様の言葉に対してどうしますか。

4. あなたは神様から離れていたと思える時がありますか。それはどのようなことをしていた時ですか。

5. あなたは、どうしたら信仰が成長すると思いますか。

6. 神様の声に従うことは、あなたにとって、窮屈ですか？喜びですか？



ヨシヤ王

☆あなたは、神様が自分を見ていないように思える時にも、神様の声（聖書）に従って生活しますか。信仰生活とは聞いたみ言葉を実際に行う生活です。

D 11/5

エリヤ

◆聖書 列王上18・30～40 名前 []

◆暗唱聖句 列王上18・24

今日の暗唱聖句を書きましょう。

祈りの預言者

1. エリヤは最初に何をしましたか。(30節)



預言者エリヤ

2. 次にエリヤのしたことは? (33～35節)

3. エリヤは熱心に祈りました。(36～37節) エリヤの祈りに答えて、神様は何をされましたか。(38節)

4. 偶像の神様とはどのようなものと思いますか。

5. あなたは、自分でも気がつかないうちに神様から離れていると思う時がありますか。また立ち直るにはどうしたらいいと思いますか。

6. あなたはいつも祈っていますか。何に基づいて祈ればよいのでしょうか。

☆エリヤは民の罪を自分の罪のように悔い改めて祭壇を立て直し、火が下るよう熱心に祈りました。私たちも神様を信じるゆえに、熱心に祈るべきではないでしょうか。

D 11/12

エリシャ

◆聖書 列王下4・1～7

名前 []

◆暗唱聖句 列王下4・6

今日の暗唱聖句を書きましょう。

生きて働かれる神様

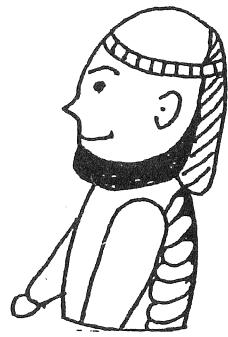
1. 預言者^{よげんしや}のともがらのひとりの妻^{つま}がエリシャに身の上相談に来ましたが、あなたもエリシャの
ように困っている人の話を聞いてあげたことがありますか。

(はい いいえ)

2. 預言者エリシャはびんの油^たの絶えなかったエリヤの出来事^{できごと}を思い出して、エリヤの神様は今
も生きて働かれる同じ神様であると信じました。あなたが信じている神様は今も生きて働か
れる同じ神様だと思いますか。

(はい いいえ)

3. あなたは、今まで神様からどのような恵みを受けましたか。



預言者エリシャ

4. 私たちは空^{から}の器^{うつわ}のようなものです。この器に今必要なものは何でしょうか。困ったことがありますか。今祈り求めましょう。

☆あなたは天地をお造りになった全能^{ぜんのう}の神様を信じていますか。私たちの神様は、私たちの求め
に従^{したが}って与え続けてくださる神様です。求めましょう。

D 11/19 エゼキエル（いのちの息）

■聖書 エゼキエル37・1～4

■暗唱聖句 エゼキエル37・9

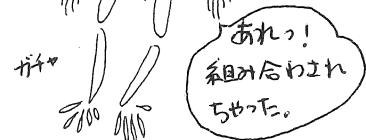
なまえ

今日の暗唱聖句を書いてみよう。



かほね 枯れた骨はどうなる？

1. エゼキエルは幻の中で何を見ましたか。（37・2）
2. 神様はエゼキエルに「これらの骨は、生き返ることができるのか」と聞かれました。
 - ①エゼキエルは何と答えましたか。（37・3）
 - ②あなたなら何と答えますか。
3. 次に神様はエゼキエルに何をするように命じられましたか。（37・4）



_____に_____して、言え。

4. その時、どうなりましたか。（37・7～8）

①耳に聞こえたものは⇒_____

②目に見えたものは⇒_____と_____が集まって、相つらなった。

その上に_____ができ、_____が生じ、_____がこれをおおった。

5. 次に神様はエゼキエルに何をするように命じられましたか。（37・9）

_____に_____して、言え。

6. するとどうなりましたか。（37・10）

①息はこれに_____。

②彼らは_____その足で_____はなはだ_____となった。

7. 枯れた骨に筋ができ、肉がつき、皮でおおわれ、さらに生きたことをどう思いますか。

☆イスラエルの人々が「われわれの骨は枯れ、われわれの望みは尽き、われわれは絶え果てる」（37・11）と言ったように、神様から離れ、罪に汚れた私たちは神様の目に枯れた骨のようでした。そんな私たちを救うために、イエス様は身代わりに十字架の上で死に、信じる者に永遠の命を与えて生かしてくださいのです。あなたもイエス様を信じ、生きた者にしていただけませんか。

D 11/26

しゅうかく
喜びの収穫 (天国の刈り入れ)
か

■聖書 詩篇 126・1~6

■暗唱聖句 詩篇 126・5

なまえ

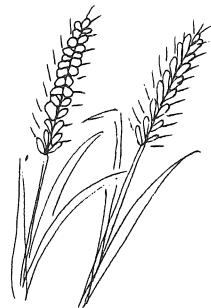
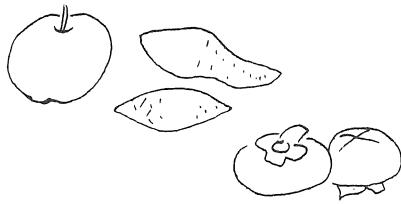
今日の暗唱聖句を書いてみよう。

涙の種まき→喜びの収穫へ

下の質問をとおして話し合ってみよう。

(豊かな種まき)

1. 種をまいたことがありますか。
2. 何の種ですか。
3. 花や実はなりましたか。
4. 苦労したことはどんな事でしたか。
5. 花や実がなったとき、どんな気持ちでしたか。



(涙の種まき)

1. あなたはどんな時に涙が出ますか。
2. イエス様はどんな時に涙を流されると思いますか。

(参考: ヨハネ 11・35, マタイ 23・37)

3. み言葉の種まきとはどんなことだと思いますか。
4. み言葉の種まきをすると、どうして涙を流すのでしょうか。
5. 涙を流しながらみ言葉の種まきをする人はどうなると聖書は語っていますか。

(詩篇 126・5~6)

(豊かな収穫)

1. あなたはみ言葉の種まきをしたことがありますか。

①したことがある人は、どんな苦労や喜びがあったか、話してください。

②あなたならどんな種まきがでそうですか、具体的に話し合ってみよう。

☆収穫感謝日の今日、わたしたちに豊かな実りを与え養ってくださる神様に感謝しましょ
う。また私たちも涙をもってみ言葉の種をまき、収穫の喜び（救われる人々がおこされ
ること）を体験したいと思いませんか。

D 12/3 いのちの光

■聖書 ヨハネ1・1~12

なまえ

■暗唱聖句 ヨハネ1・9

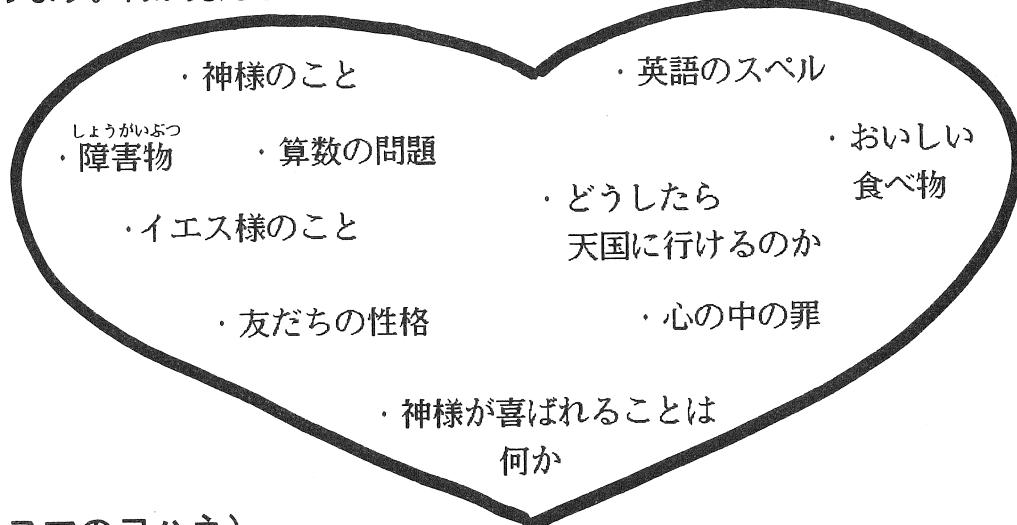
今日の暗唱聖句を書いてみよう。

アドベント1 光が来たよ！

1. 真っ暗なところにいたことがありますか。そのとき、どんな気持ちでしたか。

(心を照らす光)

2. イエス様を受け入れ、その名を信じると、心の中に光がさし込んできてよく見えるようになります。何が見えるようになるかな。見えてくるものを○で囲みましょう。



(バプテスマのヨハネ)

3. バプテスマのヨハネはどんな人だったでしょう。(ヨハネ1・6~8) 正しいものをチェックしよう。

- ◇神からつかわされた人 ◇光 ◇光についてあかしをする人 ◇闇の人
◇ギターのうまい人 ◇悔い改めをすすめ、バプテスマを授ける人
◇イエス様が来られる準備をする人 ◇タレント活動をしている人

(まことの光)

4. 朝日が昇ると、電気の光やロウソクの光などいらなくなります。イエス様は朝日のようなまことの光なるお方です。

- ①あなたはイエス様を受け入れ、その名を信じますか。
②その人はどうなると書いていますか。(1・12)

☆イエス様を信じて、神の子となるために、障害物となるものは何もありません。どこにいる人でも、血液型が何型でも、男でも女でも、能力があってもなくても、幼な子も老人も、だれでも信じるだけで、神の子とされます。あなたもイエス様を信じますか。

D

12/10

かいば 飼葉おけのイエス様

■聖書 ルカ2・1~7

■暗唱聖句 ルカ2・6, 7

な
ま
え

今日の暗唱聖句を書いてみよう。

アドベント2 預言のとおりに！

(イエス様の誕生の預言)

1. 預言のみ言葉を確認しよう。

①イエス様の誕生の約1000年前に預言されていたみ言葉を書いてみよう。

サムエル下7・12, 13⇒

②イエス様の誕生の約700年前に預言されていたみ言葉を書いてみよう。

ミカ5・2⇒

(あなただけの名作劇場)

2. イエス様の誕生の出来事をそれぞれの場面を思い描きながら、絵を描いてみよう。

上手でなくていいよ！楽しみながら、描いてね。時間があれば、色も塗ってみよう。

ベツレヘムへの旅

どこもいっぱいの宿

かちく
家畜小屋でお生まれになり、
かいば
飼葉おけに寝かされるイエス様

☆暗く、汚れた家畜小屋にお生まれになったイエス様は、罪深き私たちの心にも宿ってくださいます。心の戸を開いてイエス様をお迎えしませんか。

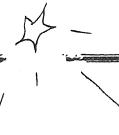
D 12/17 羊飼いの喜び

■聖書 ルカ2・8～20

■暗唱聖句 ルカ2・11

な
ま
え

今日の暗唱聖句を書いてみよう。



アドベント3 グッドニュースはだれに！

(下の質問をとおして、話し合ってみよう)

1. あなたにとって、今までで、一番恐かった出来事はなんですか。話せる人だけ、話してください。
2. あなたにとって、今までで、一番嬉しかったことはなんですか。
3. 羊飼いたちの気持ちを考えてみよう。(当時、羊飼いは罪人と呼ばれ、人の数にも入れてもらえない人たちでした。)
 - ①夜、野宿をしながら、羊の番をしているとき、突然、御使いが現れ、主の栄光がめぐり照らしたとき、羊飼いたちはどんな気持ちだったでしょう。
 - ②御使いの言葉(2・10～12)を聞いたとき、羊飼いはどんな気持ちだったでしょう。
 - ③おびただしい天の軍勢が現れ、御使いと一緒に神をさんびするのを(2・13～14)聞いたとき、羊飼いはどんな気持ちだったでしょう。
 - ④御使いの言葉に従って、ベツレヘムへ行き、本当にマリヤとヨセフのそばに布にくるまって飼葉^{かいば}ね^ねに寝かしてある幼な子を見つけたとき、羊飼いたちはどんな気持ちだったでしょう。
4. 御使いがイエス様の誕生の知らせを真っ先に伝えたのは、王様でも、祭司^{さいし}でも、律法学者でもなく、野原にいる羊飼いたちでした。あなたはこのことをどう思いますか。



☆あなたはもうこのグッドニュースを聞いていますか。

D 12/24 博士たちの喜び

■聖 書 マタイ2・1～12

■暗唱聖句 マタイ2・10

な
ま
え

今日の暗唱聖句を書いてみよう。



クリスマスあめでとう！

下の表を完成させましょう。



	救い主の誕生を何で知りましたか	救い主の誕生のこととでどんな気持ちになりましたか	何をしましたか
博士たち			
ヘロデ王			
祭司・律法学者		「記述なし」	
エルサレムの人々			「記述なし」
あなた			

☆あなたも博士たちのように、救い主イエス様の誕生の喜びを何をもって表しますか。

D 12/31 神様に感謝

■聖書 ルカ2・21～38

■暗唱聖句 ルカ2・32

な
ま
え

今日の暗唱聖句を書いてみよう。

感謝をうたに！

1. 信仰深いシメオンと女預言者アンナは、何を待ち望んでいましたか。

(シメオン) ルカ2・25⇒

(アンナ) ルカ2・38⇒

2. 神様の約束を信じ、待ち望んでいた彼らは、失望に終わりましたか。

3. シメオンとアンナが幼な子イエス様に会ったときの、神様への気持ちが書いてあります。読んでみよう。

(シメオン) ルカ2・28⇒

(アンナ) ルカ2・38⇒

4. シメオンは神様への賛美をうたいました。アンナは人々に幼な子のことを語り聞かせました。あなたもこの一年をふりかえり、うたを作ってみましょう。

五七五という三句17音で作るうたを学校で習いましたか。下の5音7音に続く最後の5音を作ってみよう。拗音ようおん（小さな「や、ゅ、ょ」）や促音そくおん（小さな「っ」）は1マスに前の字と一緒に入れます。

み言葉を 信じる人は



☆聖書にはイエス様がもう一度おいでになられるという約束があります。あなたもこの約束を信じてイエス様を待ち望みませんか。

2006年度 牧羊者 第Ⅲ巻

ワークD解説 10~12月

10
/ 1

- 1. 2 聖書をよく見て、書き入れましょう。
- 3. 王が公平に母の愛に訴えたことを教えましょう。
- 4. 5. 物事の価値判断を聖書に置くことを理解させましょう。

世間の知恵や地域社会の知恵に勝る、神様の知恵を聖書から教えていただいて、物事の判断が出来るように教えましょう。

10
/ 8

- 1. 2. 聖書をよく見て書き入れましょう。
- 3. 自分の無力さを理解させましょう。
- 4. 神様の力に委ねることが困難に勝つ最善策と教えましょう。
ゆだ

どのような小さな問題も、大きな問題も自分の力ではなく神様に委ねるように教えましょう。

10
/ 15

- 1. 2. 3. 聖書をよく見て書き入れましょう。
- 4. み言葉の実践を聞く。
- 5. 6. 神様に頼り、み言葉に頼ることが大切であることを教える。

主が言われたことは必ず成ることを信じましょう。

10
/ 22

- 1. 2. 3. 聖書をよく見て書き入れましょう。
- 4. 先生や信仰の先輩に助言を求める大切さを教えましょう。
- 5. 6. さらに偉大な神様に問題を告げ、神様からの解決が来るまで待つことを教える。

神様は祈りを必ず聞いてくださり、必ず答えてくださる方であることを教えましょう。

10
/ 29

- 1. 2. 聖書をよく見て書き入れましょう。
- 3. 4. み言葉に背く時には神様から離れてしまうことを教える。
- 5. 6. み言葉に従うことは幸いであることを教える。

み言葉は聞くだけでなく、聞いて行うことを神様が求めておられることを教えましょう。

11
/ 5

- 1. 2. 3. 聖書をよく見て書き入れましょう。
- 4. 偽りの神様は、真の神様を一番としない心から生み出されるものであることを教える。
- 5. 6. 自分の生活を省みて、み言葉に基づいて祈るよう導く。

祈りの祭壇が壊れているなら立て直すように導きましょう。

11
/ 12

- 1. 2. 聖書をよく見て書き入れましょう。
- 3. 4. 恵みは既に与えられていますが、それは感謝して受け取るものであることを教える。

神様はいつまでも変わらず、求めに答えて与えてくださるお方であることを教えましょう。

11
19

- この地上において、神の目に枯れた骨であった者も、神を信じる時に、御子イエスの贖いにより、
ゆる罪赦され、聖靈によって新しく生きる者とされます。
- 多くの神の民がキリストの再臨を待ち望みながらも、この地上の生涯を終えて、肉体は朽ち果てました。しかし、主が再び来られるとき、その骨は音をたてて組み合わされ、筋と肉ができ、皮で覆われ、再び復活の体が与えられ、生かされることは何という希望であり、喜びでしょうか。
- 口語訳聖書をもとに質問が作られていますので、新改訳、新共同訳の時は聖書を良く読みながら、記入させてください。

11
26

- 種をまく人にとって、収穫の時は言葉にならない喜びがあります。しかしその行程には涙があり、出ていくときからすでに涙を流して…と聖書は語ります。涙の行程はどうしたら乗り越えていくのでしょうか。
- 種をまくとは、み言葉を伝えていくこと。ということはわかります。しかし、自分が、誰に、どのようにして…と具体的に考えてみましょう。漠然としている間は、それが現実と結びつかないことが多いからです。

12
3

- 罪や神様のこと、天国のことは、この世の知恵や肉眼では見ることができません。まことの光であるイエス様を受け入れてはじめて、見ることができます。
- バプテスマのヨハネは、それまでに現れたどんな預言者よりも優れた人であると、イエス様にも絶賛された人物ですが、光ではありません。私たちはどんな立派な人も偶像視してはなりません。
- クリスマスを待ち望む今、光なるキリストを心から受け入れ、神様の子どもとなる確信をみ言葉によって持つことができますように。

12
10

- イエス様の誕生は、物語でも作り話でもない、歴史上の事実であるだけではなく、その出来事の700年も、1000年も前から預言されていた神様の計画であったことを確認します。
- 自分だけの名作劇場を描いてみましょう。イエス様の誕生の出来事を想像しながら、イメージを絵にします。時間の余裕があれば、色も塗ると良いでしょう。

12
17

- 羊飼いは当時、罪人と呼ばれ、人の数にも入れてもらえない存在でした。そんな羊飼いたちに、真っ先に救い主の誕生を知らせたのは御使いでした。
「無きに等しい者をあえて選ばれた」(Iコリント1・28)というみ言葉の真実は、キリストの誕生の時からすでに始まっています。

12
24

- イエス様の誕生のニュースは、受けとめる人によって、さまざまな反応を起こさせます。表を書き込みながら、そのことを確認しましょう。
- 自分にとってはどうなのか。そのことも確認します。そして心から“クリスマスおめでとう”とお祝いできますように。

12
31

- シメオンとアンナは、神様の言葉の約束を信じて、待ち望んだ人です。今の時代にはキリストの再臨という約束が与えられています。私たちはその約束を信じる再臨信仰に立って生活したいものです。
- 五七五のうたを作ってみます。ひとりいくつでも作れるかもしれません。作ったあと、お互いに発表してみましょう。